

# 平成26年度千鷲会総会・懇親会を開催

## 会長・役員交代及び永年表彰を行う

※改選役員の名前は2面に掲載

平成26年度千鷲会総会及び懇親会を6月6日(金)18時20分から、ANAクラウンプラザホテルにおいて開催した。

総会では、平成25年度の事業・収支決算報告を行い、平成26年度の事業計画・収支予算について審議を行った。続いて、会長はじめ役員改選について出席者の承認を得て無事終了した。



総会の模様



表彰状授与

祝宴では現職、会員、賛助会員が地域社会の話から国際情勢まで幅広く、また冗談を交えながらにぎやかに親睦を深めた。

今回のアトラクションには基地太鼓部が登場。力強いパチさばきに惜しみない拍手を送った。

懇親会では、正会員100名、賛助会員4社4名、個人4名及び現職41名、計149名が参加し、朝倉前会長、佐藤新会長の交代の挨拶及び、新役員紹介を行った。



迫力ある基地太鼓部の演奏と和やかな懇親会



新役員紹介



4就鳥く云だより

## 千鷲会会長退任・就任のご挨拶



**退任のご挨拶**  
前・千鷲会会長  
朝倉 範夫

思えば初代千鷲会会長故池上洋吉氏の要請を受けて会長職をお引き受けしたのは、平成7年のことでした。以来20年、初代会長や会創設に携わられた諸先輩の精神を基盤として会員の融和と団結をより強固にし、同時に外部に対しても会の知名度を極力上げるための方策を模索し皆様のご支援を得てきました。

昨今の利益・福利を重視し追求する風潮は既存の団体に対する姿勢においても例外ではなく、会勢の更なる拡大は能書きのよ

うに容易ではなくなりつつあります。しかし、青春の一時心に心を一つにして奉職した静かな誇りを生涯の核にして集合することはとても素敵なことだとおもいます。また、本会は単に会員だけの親睦団体たるにとどまらず千歳基地の運営に対し支援する協力団体の性格も有しています。

そのため現職の諸官との意思疎通は不可欠であり、適切な役員交代は弾力的な会運営のため必要でした。



**就任のご挨拶**  
新・千鷲会会長  
佐藤 敏博

この度、千鷲会(千歳基地OB会)会長を拝命する事になりました。佐藤敏博です。

全国に多くの基地OB会がある中でも、とりわけ千鷲会は輝かしい伝統と部内外への活発な活動・発信等を行ってまいりました。

会長としての責任の重さと、さらに20年に亘って活躍されてきた朝倉会長の後を受けて就任することの意味は、光栄であると言ふこと以上に、大いなる不安と戸惑いを禁じ得ないと言ふのが本音であります。

一方、基地の安定運営等のためには、周辺地域の皆様との意思疎通等、共存共栄が重要であり、後輩である基地隊員が果たすべき役割は多く、反面、限界もあるようです。このような観点からのOB会員による基地行

事への参加・協力は、広く防衛施策の普及啓蒙にも直結するものであり、千鷲会の存在意義そのものであると言えます。このため、活動に際しては今日までの諸先輩の努力・伝統を継承すべく、皆様のご意見を傾聴させて頂きたいと思っております。

即ち、当面は活動の改革・改善よりは、むしろ継承・充実に努めて参ります。

なお、個人的には千鷲会の運営参画と再就職における職務の両立が、今しばらくの間は必要な身であり、何かと迷惑をお掛けすることをご容赦願います。

役員並びに会員の皆様には格別のご支援・ご協力をお願い致します。まして、ご挨拶と致します。どうぞ宜しくお願ひします。



新旧会長と小川基地司令

最後にこの20年間に他界された多くの会員の御霊の安らかならんこととご遺族のご多幸を心から願うものであります。

千鷲会に栄えあれ。